

新着情報

- ・平成 23 年 3 月、花かごしま 2011 開催!!
- ・冬季光の回廊
- ・観光オブジェが完成しました
- ・篤姫銅像建立
- ・カゴシマシティビュー夜景コース増便

鹿児島ぶらりまち歩き 天文館のよかところさるもんそ！建築遺産・地名再発見

桜島 ・桜島大根 ・桜島まるごと体験フェア

かごしま水族館 イルカ出産に伴う展示変更とウミガメ、シイラの水路展示について 他

平川動物公園 お正月まつり 他

かごしま温泉

トピックス 「鹿児島市 薩摩観光維新隊」が鹿児島をPRします 他

特産品 桜島大根と桜島小みかん

九州新幹線全線開業



雪化粧した桜島

あっとほっとずっと鹿児島

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター12階
 鹿児島市 かごしまプロモーション推進室 東京分室
 (担当 三浦/柿元)
 TEL: 03-5226-5040 FAX: 03-5276-7150
 E-mail: kpromo05@city.kagoshima.lg.jp
 ホームページ <http://www.city.kagoshima.lg.jp/>

鹿児島市の最新の観光情報が携帯でもご覧いただけます。
 携帯電話の QR コード読み取り機能でアクセスしてください。



新着情報

◎ 平成23年3月、花かごしま2011開催！

第28回全国都市緑化かごしまフェア

平成23年3月の九州新幹線鹿児島ルート全線開業にあわせて、花と緑の大博覧会「第28回全国都市緑化かごしまフェア(愛称:花かごしま2011)」を「南からの風にのせて!～よかまち、よか花、よか緑～」をテーマに開催します。



第28回全国都市緑化かごしまフェア
花かごしま2011
平成23年3月18日(金)～5月22日(日)

■ 開催概要

- 会場 メイン会場(有料) 吉野公園
サブ会場(無料) 鹿児島ふれあいスポーツランド
全県展開 まちなか会場 鹿児島市中心市街地
協賛会場 県内各地の公園、民間施設等
回遊拠点 道の駅、道路、駅・港・空港等
- 開催期間 平成23年3月18日(金)～5月22日(日)〈66日間〉
- 開場時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)



マスコットキャラクター
ぐりぶー

■ 花かごしま2011の見どころ

ポイント1

平成23年春、南国鹿児島から、南からの風にのせて、花と緑の便りを全国へ発信します。

期間中、2会場で合計約900種類、110万株の花と緑が会場を彩り、みなさまをお迎えします。メイン会場では、鹿児島のシンボル「桜島」を背景に自治体・企業・団体などの全国規模の庭園による一大花絵巻が出現。サブ会場では、県民・市民と協働で造る花と緑でいっぱいの未来のかごしまのまちが出現。



メイン会場 (吉野公園)



サブ会場 (鹿児島ふれあいスポーツランド)

ポイント2

鹿児島の魅力あふれる、癒しの空間を満喫ください。

かごしまフェア開催を記念して選定された新品種の深紅のバラ「篤姫ローズ」を展示。日本や世界のヒロインの名を冠した50種以上のバラなどが共演する庭園。



篤姫ローズ



メイン会場屋外展示「おごじの庭」

南北600kmに及ぶ県土を有する鹿児島。本土と28の美しい島々を亜熱帯から温帯の植物、自然や文化等の特徴などで表現した庭。園路を「海の道」に見立て、鹿児島の島々を巡る旅を演出。



メイン会場屋外展示「島の華園」

マスコットキャラクター「ぐりぶー」をテーマにした展示で、県民・市民と協働で創る未来のかごしまのまちや、視覚・聴覚など五感で楽しみながら遊ぶことのできる空間を演出。



サブ会場屋外展示「花人の杜の花広場と遊びの杜」

ポイント3

鹿児島が誇る園芸の文化を堪能し、また、鹿児島の自然を通して、花と緑のすばらしさを感じてください。

メイン会場の屋内展示では、かごしまの花と緑の魅力、薩摩発の江戸の園芸植物や篤姫と大奥の庭などを通して紹介。また、かごしまの花と緑、自然の名所や見どころを紹介。



篤姫の庭のイメージ

このほか、華道家・假屋崎省吾さんのデモンストレーションステージや伝統芸能ステージ、キャラクターショー、園芸教室など、「花かごしま2011」を通じて「本物。かごしま」を存分に楽しめる多様なイベントも開催しますので、みなさまのご来場を心からお待ちしています。

特典付メイン会場前売入場券販売中

普通入場券 前売500円(当日800円)

全期間入場券(パスポート) 1,200円

【無料対象者】高校生以下、18歳未満、70歳以上、障害者手帳等(身体・知的・精神・特定疾患)保持者とその介護者1名

ご来場をお待ちしています。



- 問合せ 第28回全国都市緑化かごしまフェア実行委員会事務局(鹿児島県都市緑化フェア推進室内)
TEL: (直通)099-286-2852
HP: <http://www.pref.kagoshima.jp/ryokka/>

◎ 篤姫(天璋院)銅像建立

篤姫が鹿児島市に登場?

2008年のNHK大河ドラマ「篤姫」で主人公として採り上げられ、篤姫ブームを起こした「篤姫(天璋院)」の銅像が、生誕地である鹿児島市内で、篤姫が徳川家に輿入れする前に実際に過ごした鶴丸城跡(現: 県歴史資料センター黎明館)に建立されます。

制作者は、文化勲章受章者の中村晋也氏。平成22年12月の完成に向け、現在制作が進んでいます。

どんな銅像が出来上がるか? どうぞ楽しみに。

- 問合せ 市観光企画課 099-216-1344



鶴丸城跡に登場する篤姫(天璋院)像

◎ カゴシマシティビュー夜景コース増便運行

市街地の夜景とイルミネーションをバスで巡る

海とイルカをイメージしてデザインされたバスや昔の市電風のバスに乗って、市街地の夜景とイルミネーションが楽しめるカゴシマシティビュー「夜景コース」。12月と1月は増便運行します。

■ 運行日 12月・1月の毎週金曜日と土曜日

12月 3日(金)、4日(土)、10日(金)、11日(土)、17日(金)、18日(土)、24日(金)、25日(土)、31日(金)
 1月 1日(土)、7日(金)、8日(土)、14日(金)、15日(土)、21日(金)、22日(土)、28日(金)、29日(土)
 ※ 2月5日(土)からは通常どおり毎週土曜日



シティビュー夜景コース

■ 運行時刻表

停留所	鹿児島中央駅	天文館(天文館いわさきパーク前)	ドルフィンポート	市役所前	城山	西郷銅像前	天文館(幼ブ前)	鹿児島中央駅
運行時刻	19:00	19:05	19:09	19:13	19:20 着 19:35 発	19:43	19:46	19:56
	20:00	20:05	20:09	20:13	20:20 着 20:35 発	20:43	20:46	20:56

※ 12月は18:30、19:30発を増便します。また、全ての便で同乗のガイドによる案内があります。

■ 料金 大人180円 小人 90円 (乗り降り自由の夜景コース専用一日乗車券は大人200円 小人100円)

■ 問合せ サンサンコールかごしま 099-808-3333、市交通局バス事業課 099-257-2117

市観光振興課 099-216-1327

◎ 観光オブジェが完成しました

日本の近代を創った鹿児島の人々と出会うまち歩き

鹿児島中央駅からいづろ・天文館地区への回遊性を高め、市民や観光客がまち歩きを楽しめる都市型観光を推進するため、市内7ヶ所に鹿児島にゆかりの偉人達の像とその解説板が登場しました。

7箇所全てを回ってもよし。1つのオブジェを中心に周辺の史跡や銅像を巡ってもよし。ぜひ一度ご覧ください。

7箇所のオブジェ

①「イギリス艦、鹿児島湾に現る」

②「樺山、黒田、大いに語る」

③「黒田清輝、桜島の噴火を描く」

④「龍馬、お龍と薩摩でひと休み」

⑤「重豪、薩摩の科学技術の礎を築く」

⑥「伊地知、吉井、政変について語る」

⑦「ウィリス、高木に西洋医学を説く」

(加治屋町交差点) 大山巖、西郷従道、山本権兵衛

(高見馬場交差点) 樺山資紀、黒田清隆

(商工会議所ビル前) 黒田清輝、弟子(山下兼秀)

(いづろ交差点) 坂本龍馬、お龍

(天文館・ぴらもーるアーケード) 島津重豪、家臣(水間良実)

(中央公園南側) 伊地知正治、吉井友実

(県民交流センター前) ウィリアム・ウィリス、高木兼寛



オブジェマップ(詳しくは市HP等をご覧ください)

市HP(<http://www.city.kagoshima.lg.jp>)



①イギリス艦、鹿児島湾に現る



②樺山、黒田、大いに語る



④龍馬、お龍と薩摩でひと休み

■ 問合せ 市観光企画課 099-216-1344

鹿児島ぶらりまち歩き (天文館のよかとこ!さるっもんそ!建築遺産・地名再発見)

ガイドが語る各コースにまつわる歴史やエピソードを聞きながら散策を楽しむことができる「鹿児島ぶらりまち歩き」。今回は、観光オブジェやライトアップなどによりまち歩きに注目が集まる天文館地域周辺を歩く「天文館のよかとこ!さるっもんそ!建築遺産・地名再発見」コースを紹介します。

天文館は南九州一の繁華街。薩摩料理を味わえる店やお土産屋なども軒を連ねているぞわす。



【コース内容】

普段何気なく眺めている町並みの中に残る古い建物や、地元の人もあまり意識せず使っている地名など、鹿児島のまちにはまだまだ知らないことがいっぱい! 地元の人は再発見! 観光客は新発見! まち歩きしながら、鹿児島の中心市街地・天文館について楽しく知ることのできるコースです。

【コース】約2時間

- 鹿児島まち歩き観光ステーション(西郷銅像前)
 ⇒ ① 中央公民館 ⇒ ② 鹿児島市庁舎本館
 ⇒ ③ 南日本銀行本店 ⇒ ④ 鹿児島銀行本店
 ⇒ ⑤ いづろ通り ⇒ ⑥ 御着屋 ⇒ ⑦ 天文館の碑
 ⇒ 中央公園(ゴール)



コース図 (天文館のよかとこ!さるっもんそ! 建築遺産・地名再発見)

① 中央公民館

1927年に市公会堂として建てられ、当時は九州一の公会堂として評判の公会堂でした。その後1945年に戦災を受け、1949年に復旧して中央公民館となりました。

夜間にはライトアップされるほか、公民館前には近くにある西郷隆盛銅像の記念写真撮影スポットがあり、観光客でも賑わいます。



中央公民館

⑥ 天文館の碑

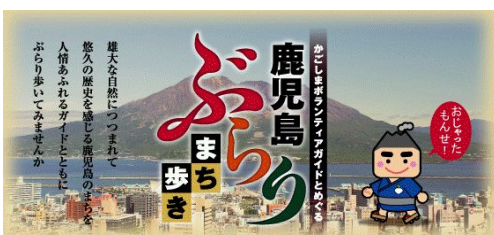
島津家第25代当主島津重豪が、天文観測や研究のため、1779(安永8年)に明時館を建てました。館には4メートル四方の観測台を築きました。

明時館は天文館とも言われ、現在の天文館通りの名もここからきています。

藩内の暦はすべてこの明時館から配布され、薩摩暦や鹿児島暦といわれました。このあたりは、当時、石垣をめぐらした武家屋敷があり、迎賓館にあたる御春屋、花岡屋敷、日置屋敷などがありました



天文館の碑



あわせて観光オブジェをめぐるまち歩きも楽しいぞわすよ。おじゃったもんせ!



<鹿児島ぶらりまち歩き> ※コースは全部で12コース

- 集合場所 コースによって異なります。
- 所要時間 約2時間
- 料金 1人500円(高校生以上) ※中学生以下無料 ※前日17時までに事前予約が必要
- 問合せ 鹿児島まち歩き観光ステーション 099-208-4701 9:00~19:00(年中無休)
HP: <http://kagoshima-machiaruki.jp>

桜島

◎ 桜島大根

世界一大きな大根

<世界一桜島大根コンテスト>

桜島大根は、桜島の特産品として300年以上の栽培の歴史をもち、世界一大きな大根としてギネスに登録されています。毎年、丹精込めて育てられた桜島大根が一堂に集められ、重さのギネス認定を目指したコンテストが行われます。

現在のギネス記録は、2003年の重さ31.1キログラム、胴回り119センチ。今回はギネス記録更新なるでしょうか。

- 日時 1月30日(日)10:00~
- 場所 桜島多目的広場
- 問合せ 市桜島農林事務所 099-293-2349



桜島大根コンテスト

<桜島カンパチ&ブリ大根まつり>

鹿児島が誇る特産の桜島大根とカンパチを広く知っていただきたいと始まったまつり。桜島大根のもつ甘みと新鮮なカンパチの味わいをお楽しみいただけます。

- 日時 1月30日(日)11:00~14:00頃(雨天決行)
- 場所 桜島多目的広場
- 参加料 1,000円(ブリ大根試食代) 試食は11:50~
- 問合せ 桜島カンパチ&ブリ大根まつり実行委員会 099-227-0033



桜島大根の甘みが際立つブリ大根

<桜島大根フェア2011>

桜島大根がもっともおいしい季節に、桜島内のホテルやドライブイン、レストランで、ぶり大根など、桜島大根を使った季節限定の特別メニューを食べることができます。各店舗を回ってスタンプを集めたら桜島特産の景品が貰えるスタンプラリーも催されます。

- 期間 1月8日(土)~2月20日(日)
- 場所 桜島内のレストランやドライブイン等
- 問合せ 桜島大根フェア実行委員会(旅の駅桜島ドライブイン内) 099-293-3558

◎ 桜島まるごと体験フェア

桜島一帯で様々な体験メニューが味わえる

桜島の人や地域資源とふれあう体験プログラムイベント。昨年に引き続き2回目の開催で、今回は、食や火山をテーマにした、約30のプログラムを用意。桜島ならではの体験メニューをぜひ味わってみては。

- 日時 平成23年1月29日(土)~2月20日(日)
- 場所 桜島島内全域
- テーマ例
 - ・「世界一の桜島大根を収穫して畑ごはん」
 - ・「溶岩でピザ釜作り&ピザ作り」
 - ・「釣りいかだ 釣った魚は昼ごはん」
 - ・「桜島フェリー操舵室見学」
- 問合せ みんなの桜島協議会事務局 099-245-0100



溶岩でピザ釜作り

かごしま水族館

◎ イルカ出産に伴う展示変更とウミガメ、シイラ等の水路展示について

かごしま水族館前でウミガメ達に会える

かごしま水族館で展示しているイルカが現在出産を控えており、通常「いるかの時間」を行っているイルカプールで行うため、出産・子育てにともない、イルカの展示・イベント等を一部変更いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

また、水族館前にある、無料でイルカ達が飛び跳ねる姿を見ることができる「イルカ水路」では、出産を控えるイルカに代わって12月初旬まではシイラ・ウミガメなどを1月ごろにはマンボウを展示する予定です。

<ウミガメ>

9月下旬に南さつま市笠沙町の定置網で捕獲されたもので、甲長が約80cm、体重約80kgのアオウミガメ3頭です。ウミガメ類唯一の草食性でアマモなどの改装やホンダワラなどの海草をエサとしています。成長すると甲羅の長さ1m程になります。

<シイラ>

9月下旬に南さつま市笠沙町の定置網で捕獲されたもので、全長60~80cm。太陽の光を受けると緑色、黄色、青色の混じった蛍光色彩が鮮やかです。シイラは海面の表層を泳ぐ魚で時々ジャンプするため英名を「Dolphin fish」とも言います。その他、ひれが長く伸びた「イトヒキアジ」や「トビウオ類」も同水路に展示しています。



出産を控えるイルカのテンテン



展示中のウミガメ



展示中のシイラ

◎ 特別企画展「ちりめんモンスターをさがせ！」

かごしま水族館 特別企画展のお知らせ

「ちりめんモンスター」とは、おなじみの食材「ちりめん」に混じっている海にすむいろいろな生きものの赤ちゃんや小さな生きものたちのことです。乾燥したその姿はモンスターのよう。大人とは似ても似つかない姿で赤ちゃんの時期を過ごす生きものたちや、子供の時期だけプランクトン生活を送る生きものたちなど、漁獲されたばかりのちりめんにはいろいろなモンスターが隠れています。

今回の特別企画展では、「ちりめん」をテーマに、ちりめんに混ざる生きものたちの紹介や、その小さな生きものが大きな生きものたちをささえている海の「食物連鎖」について楽しみながら理解を深めていただける企画展です。



左からイセエビの赤ちゃん、フグの仲間、カニの赤ちゃん、タツノオトシゴの赤ちゃん

- イベント名 特別企画展「ちりめんモンスターをさがせ！～小さな生きものがささえる海の世界～」
- 開催期間 平成22年12月18日(土)～平成23年2月28日(月)
- 場所 かごしま水族館3階 特別展示室
- 問合せ いおワールド かごしま水族館 099-226-2233

平川動物公園

◎ お正月まつり

平川動物公園のお正月

新しい年をお祝いして、平川動物公園では、新年の干支のウサギにちなんだ楽しいイベントが盛りだくさんです。帰省や旅行の際は、ぜひ平川動物公園へ遊びに来てみては！

- 開催期間 平成23年1月2日(日)～5日(水)
- 主なイベント
 - ・ウサギに関するクイズ大会(1/2・3) ※各日先着100名様
 - ・新春親子もちつき大会(1/2・3)
 - ・好きな動物にエサをあげよう(1/4・5) ※各日先着150名様
 - ・干支の動物ワンポイントガイド(1/2・3)
 - ・好きな動物への年賀状募集(1/1必着)、作品展(1/3～1/31)
 - ・干支の動物パネル写真展(1/2～1/31)
 - ・平川動物公園オリジナルカレンダープレゼント(1/2～3) ※各日先着100組様
- 開園時間 9時～17時(入園は16時30分まで)
- 入園料等 大人(高校生以上):200(160)円、小・中学生50(40)円 ※()は30名以上の団体料金
駐車料金 大型1回400円、普通1回200円



親子もちつき大会の様子

※ 料金改定のお知らせ

平成23年4月1日より、下記のとおり入園料が変わります。

大人(高校生以上):500(400)円、小・中学生100(80)円 ※()は30名以上の団体料金
年間パスポート(大人):1,000円、小・中学生200円
その他、**一部遊具についても料金の変更がございます。**

◎ 平川動物公園リニューアル

春には新たに3つのゾーンが完成

平川動物公園では、「人と動物が共存し、環境にやさしい動物公園」を目指して、平成27年度までリニューアル整備が進められており、今年の3月には、アフリカの草原ゾーンなどが完成しました。来年の春までには、世界のクマゾーン、野生のイヌ・ネコゾーンなども完成する予定です。

○ 世界のクマゾーン(平成23年春 完成予定)

ホッキョクグマがプールに飛び込む様子やビューイングシェルターからガラス越しにマレーグマなどが観察できるようになります。

○ 野生のイヌ・ネコゾーン(平成23年春 一部完成予定)

開放的な放飼場でトラが水浴びをする様子や、ビューイングシェルターからガラス越しにライオンの迫力を間近に観察できるようになります。

○ 足湯(平成22年冬 完成予定)・テラス(平成23年春 完成予定)

ゆっくりと足を休められる足湯や、桜島やアフリカの草原ゾーンを眺めることができるテラスを設置します。南国鹿児島でしか、そしてまた、平川動物公園でしか味わえない魅力を、五感を通じて堪能していただければ幸いです。

○ インドの森ゾーン(平成23年春 一部完成予定)

人気者のゾウを観ながら、子どもづれのお客様でも気軽にゆったりと楽しんでいただけるよう、芝生広場や足湯、授乳室などを設置します。



世界のクマゾーン



野生のイヌ・ネコゾーン(トラ舎)



インドの森ゾーン

- 問合せ 市平川動物公園 099-261-2326

かごしま温泉

冬といえばやっぱり心と体が温まる温泉。鹿児島県内には霧島や指宿など温泉で有名な観光地がたくさんありますが、鹿児島市も湯量・質ともに全国でもトップクラスの温泉地です。そんな鹿児島市の温泉の魅力を紹介します。



1. 銭湯のお湯も温泉！市内のいたるところで湯三昧。

温泉で名高い旅館ホテルはもちろん、銭湯と呼ばれる公衆浴場の多くは温泉。また銭湯の入浴料は大人 360 円、子どもが 140 円とリーズナブル。大浴場だけでなく、サウナや気泡浴、ジェットバス、打たせ湯など様々な設備が整っている浴場が多くあります。また、早朝 5、6 時から夜は 22 時頃まで営業しているのが一般的なので、朝の一番風呂や一日の疲れを癒す夜の入浴を手ごろな価格で気軽にできます。

2. 市内の源泉数は約 280。県庁所在地では日本一！

鹿児島市の源泉数は約 280 と、県庁所在地では日本一を誇っています。温泉銭湯は JR 鹿児島中央駅周辺や天文館など中心部はもとより、住宅地の中まで市内一円に湧き出ており、鹿児島市の温泉銭湯は、“ふだん着で温泉”という贅沢ができるからすごい！！

3. からだの中から健康に！飲める温泉も目白押し。

市内の温泉は全国的にも珍しく飲泉（飲める温泉）が多数あります。ヨーロッパ諸国などでは飲泉は入浴と同じくらい一般的な温泉活用法。直接体内に取り込むので施設側は新鮮で清潔な湯を維持する必要がありますが、鹿児島市内の温泉施設や銭湯ではそれをクリアする飲泉が用意されています。



それぞれの温泉で様々な個性がいっぱい。自分だけの温泉を探してみたいはいかがですか？



鹿児島市内の温泉について紹介したパンフレットを作成しています。市役所や市内の各観光案内所等で配布しておりますのでご利用ください。

※パンフレットの内容は市の HP 内でもご覧いただけます。

HP アドレス (http://www.city.kagoshima.lg.jp/_1010/kanko/database/category/spa.html)

又は、鹿児島市 HP 内で「温泉三昧」を検索してみてください。

■ 問合せ 鹿児島市観光振興課 099-216-1327



トピックス

◎ 「鹿児島市 薩摩観光維新隊」が鹿児島をPRします。

かごしま観光PRキャラバン隊の愛称決定

西郷隆盛や大久保利通など、鹿児島ゆかりの偉人達に扮して県内外での観光PRを行っている「かごしま観光PRキャラバン隊」。今回公募により愛称が「薩摩観光維新隊」に決定しました。

今後も引き続き県内外各地を回り、鹿児島のPRを行っていきます。

※「薩摩観光維新隊」の活動スケジュールなど、詳しくは鹿児島市HP (<http://www.city.kagoshima.lg.jp>)で「かごしま観光PRキャラバン隊」を検索し、ご覧ください。



愛称は「薩摩観光維新隊」



西郷パネルが観光客をお出迎え

また、西郷隆盛のキャラクターのパネルが市内の各施設で観光客の皆さんをお出迎えします。ぜひお立ち寄りください。

■ 問合せ 市かごしまプロモーション推進室 099-216-1313

◎ 「薩摩剣士隼人」プロジェクト

鹿児島発、ご当地ヒーロー誕生!!

鹿児島にご当地ヒーローが誕生しました。その名は「薩摩剣士隼人」。

鹿児島の自然をこよなく愛し、伝統文化に造詣が深く、各地の郷土料理や特産品に目がない、示現流の達人。人間を「やっせんぼう」(悪者)にしようたくらむ「幻魔大帝ヤッセンボー」から鹿児島を守るため、鹿児島に息づく万物の精霊ポケモン(ポケモンモンスター)らと力を合わせて戦います。

鹿児島では4月よりTV放映が開始するほか、県内の様々なイベント等でも活躍することになります。

※ 登場キャラクター



幻魔大帝ヤッセンボー



薩摩犬・つんつん



黒ぢよか太郎



ダイサイゴ



薩摩剣士隼人

その他にも鹿児島にゆかりのあるキャラクター達が多数登場し、鹿児島を盛り上げます。

■ 問合せ 「薩摩剣士隼人」プロジェクト事務局 099-206-2222

※詳しくは「薩摩剣士隼人」プロジェクトHP (<http://hayatoproject.com>)をご覧ください。

◎ 第6代かごしま親善大使

鹿児島島の魅力を伝えます！

各種イベントに参加するなどして、県内外で鹿児島島の魅力をPRするかごしま親善大使。この第6代目となる大使が、11月2日のおはら祭前夜祭でデビューしました。

100名以上の応募者の中から選ばれたのは、鞘脇愛美さん、井上恵梨さん、川内谷留美さんの3名で、今後県内外で様々な鹿児島島の魅力をPRしていきます。



左から鞘脇さん、井上さん、川内谷さん

◎ スポーツキャンプ

数多くのプロキャンプが開催されます

鹿児島市は温暖な気候と温泉、豊富なおいしい食材で、キャンプ地として人気を集めています。今年の2月もJリーグのジュビロ磐田、清水エスパルス、サガン鳥栖のほか、韓国のプロ野球チーム、女子ソフトボールチームなどがキャンプを実施しました。来年も人気チームがキャンプインする予定で、一流選手のプレーを間近で体験できる絶好の機会となります。



キャンプの様子(ジュビロ磐田)

※2010年春の鹿児島市でのプロキャンプ実施状況

Jリーグ 清水エスパルス、ジュビロ磐田、サガン鳥栖、ファジアーノ岡山
女子ソフトボール 豊田自動織機
韓国Kリーグ 蔚山現代ホランイ
韓国プロ野球 ヒーローズ、ロッテジャイアンツ、起亜タイガース

■ 問合せ 市観光振興課 099-216-1327

大学生の合宿も歓迎！

鹿児島市では、プロのスポーツキャンプだけでなく、大学生の合宿も歓迎しており、部活動やサークル活動の合宿で本市を訪れる大学生の団体を対象に補助金を交付しています。

補助を受けるためには一定の要件を満たす必要がありますが、補助金額は1人1泊1,000円(限度額50万円)で、運動系だけでなく文化系の部・サークルでも補助対象となっているなど、ぜひこの制度を活用いただき、鹿児島市での合宿をご検討ください。

<大学生の合宿補助制度の概要>

- 補助対象 県外にある大学の運動系及び文化系の団体(部・サークル)
- 補助要件・市内の施設で練習し、かつ、市内に宿泊すること
 - ・1回の合宿における宿泊日数が連続2日間以上であること
 - ・延べ宿泊数が50泊以上であることなど
- 補助金額 1人1泊1,000円(限度額:1回の合宿につき50万円)
- 問 合 せ 099-216-1313(市かごしまプロモーション推進室)

◎ ランニング桜島大会

桜島の絶景・温泉・美味を満喫

世界有数の活火山「桜島」を仰ぎ見ながら溶岩原をランニング。走った後は活火山の地下1,000mから湧き出る源泉湯、マグマ温泉や足湯で疲れを癒して、黒豚などの郷土料理や焼酎を満喫してみませんか？

- 開催日 平成23年2月27日(日)
- 種目 5km、10km、ハーフマラソン
- 参加資格 15歳以上の男女(中学生は除く)
- 参加料 3,500円(ナンバーカード、プログラム、食事券、保険料等含む)
- 申込締切 平成23年1月13日(木)消印有効
- ポイント 全員にオリジナルTシャツ、マグマ温泉の無料入浴券などのプレゼントあり。
- 問合せ 〒891-1419 鹿児島市桜島横山町1722-17
桜島総合体育館内「ランニング桜島大会実行委員会事務局」
TEL 099-293-2967



ランニング桜島

◎ 「はやぶさ」帰還カプセルの展示について

鹿児島市立科学館

2003年5月に打ち上げられた小惑星探査機「はやぶさ」は、2005年9月に小惑星イトカワに到着。同年11月にイトカワへの着陸に成功しました。その後、幾度となくトラブルに見舞われましたが、2010年6月13日、オーストラリア南部の上空で大気圏に再突入し約60億kmの旅を終え7年ぶりに地球に帰還しました。

今回、鹿児島市立科学館ではこの「はやぶさ」の帰還カプセル等の公開を行うことが決定しました。

- 期間 平成22年12月8日(水)～12月12日(日)
- 場所 鹿児島市立科学館4階
- 展示品 ・インストゥルメントモジュール(カプセル本体部分)
・搭載電子機器部(カプセルの心臓部)
・パラシュート
・エンジニアリングモデル(地上試験用モデル)
・ヒートシールド(前面、背面)のオーストラリアでの発見時の写真
・「はやぶさ」プロジェクト解説パネル及び関連映像
- 料金 無料 (通常、科学館入館には大人400円、小人150円の入館料が必要ですが、カプセル公開期間は無料とします。ただし、宇宙劇場を観覧する場合は別途宇宙劇場観覧料が必要です。)
- 問合せ 市教育委員会総務課 099-227-1926 鹿児島市立科学館 099-250-8511



帰還着陸時の「はやぶさ」カプセル ©JAXA

◎ かがしまITフェスタ開催

～来て、見て、さわってITワールド～



ITを身近なものとして感じてもらうため、「来て、見て、さわってITワールド」をテーマに「かがしまITフェスタ」が開催されます。

IT関連企業が一堂に会して、最新ソフトウェアの展示・デモンストレーションなどを行うほか、ITの世界を実感できるイベントや役に立つセミナーが目白押しです。

ITに関心がある方や、企業にお勤めの方、これからIT業界への就職や起業を考えている学生さん、ビジネスチャンスです！

また、ITってどんなもの？という方から、もっと詳しく教えて！という方まで、色々なセミナーが開催されますので、お気軽にご参加ください。

子どもさんが楽しめる体験型イベントもたくさんありますので、ご家族みなさんでぜひ「かがしまITフェスタ」にお越しください。

■ 日時 平成23年1月21日(金)～23日(日)10:00～17:00(23日は16:00まで)

■ 会場 鹿児島アリーナ(鹿児島市永吉1-30-1)

■ HP <http://www.it-festa.jp/>

※ 詳細なイベント内容は今後、HP等でお知らせします。

※ 事前申込の必要なものもあります。詳しくはHPをご覧ください。

■ 問合せ かがしまITフェスタ実行委員会事務局(市情報システム課内) TEL 099-216-1115

特産品

◎ 桜島大根と桜島小みかん

桜島がほこる2つの冬の特産品

鹿児島のシンボル桜島は実は農産物の宝庫。様々な作物が取れる中でも桜島を代表する農産物といえば、「桜島大根」と「桜島小みかん」どちらも鹿児島の冬を代表する農産物です。

「桜島大根」は、300年以上の歴史をもつ大根で、最も大きなものは「世界一大きな大根」としてギネスブックにも登録されています。現在のギネス記録は2003年に記録した、重さ31.1kg、胴回り119cmの大根です。1月から2月頃が収穫の最盛期であり、味の特徴としては一般の大根より繊維が細くて甘みがあり、味のしみこみが良く、柔らかいのに煮崩れにくいことから、煮物などによく用いられています。

「桜島小みかん」は「かがしまブランド」として産地指定されているみかんであり小粒ながら甘みが強く、独特のさわやかな香りが特徴です。多いものでは1本の木から数百キロのみかんが獲れることもあり、そのまま食べれば強い甘みが口いっぱい広がるほか、スイーツやジュースなど加工もされており、様々な形でその味を堪能できます。



桜島大根



桜島小みかん

そして、この2つの特産品を東京でも見て・触れて・味わえるイベントが開催されます。ぜひご参加ください。

【桜島小みかんフェア】

- 日時 平成22年12月7日(火)
- 場所 かがしま遊楽館(東京都千代田区有楽町1-6-4)
- 内容 桜島小みかんの試食宣伝、販売

【桜島大根フェア】

- 日時 平成23年2月1日(火)～6日(日)
- 場所 かがしま遊楽館(東京都千代田区有楽町1-6-4)
- 内容 桜島大根の展示、桜島大根料理・加工品の販売

◎ わたしが薦める いちおしかごしま

大学生の視点から見た鹿児島市



福岡在住の大学2年生
鹿児島市のインターンシップ生
富永苑子さん

今回は1日で回ることのできる、私がオススメするかごしまのスポットをいくつか紹介します。
鹿児島市には私達学生でも楽しめるようなスポットがいっぱい。ぜひ学生のみならず鹿児島におじゃったもんせ♪

新たな鹿児島を発見!!～鹿児島ぶらりまち歩き～

ボランティアガイドの案内のもと鹿児島市の新たな魅力探しの旅へ。子どもから大人まで幅広く楽しむことができる全12コースが用意されています。コースの一例としては、「ステーションおまかせコース 気ままにぶらりまち歩き(1時間コース)」西郷銅像や鶴丸城など鹿児島市の歴史に触れることができるお手軽なコースです。また、ステーション内ではガイドさん手作りの折り紙でできた、桜島大根や篤姫などガイドさん手作りの鹿児島にちなんだ作品をプレゼントしています。

ガイドさん手作りの折り紙が可愛らしくてびっくり!!



ガイドさん手作りの作品



歴史ロード“維新ふるさとの道”

歴史上の人物と再会!?

～維新ふるさと館と歴史ロード“維新ふるさとの道”～

明治維新の立役者をはじめとした多くの偉人たちが輩出した加治屋町にある、歴史ロード“維新ふるさとの道”。ここには、島津日新公いろは歌47首を紹介した石碑や江戸時代後期の武家屋敷が再現されています。木陰も多くちょっとした散策にも最適。夜にはライトアップされ、昼間とは一味違った風景を目にすることができます。歴史ロードの途中には維新ふるさと館が。学校で一度は耳にしたことのある明治維新の偉人達に再会できます。教科書で学んだ頃とは少し違った視点で歴史を見つめなおすことができるかもしれません。

甲突川沿いで、風に吹かれての散策がとっても気持ちいいです♪

ジンベエザメがお出迎え☆ ～かごしま水族館～

中央のエスカレーターを上げれば、目の前には大きく広がる黒潮大水槽。ジンベエザメを含めたたくさんの生き物たちが私達を歓迎してくれます。普段目にする魚からあまり見ることのできない魚まで、ユニークに展示されています。日常から少し離れてさかんに癒されにいらしてみたいかがでしょうか。帰り際には、運がよければイルカ水路でイルカがお見送りしてくれるかも!?

外で見るイルカたちの姿は、かわいらしくてとても新鮮☆



イルカ水路

ほかにもおすすめがいっぱい!

- ☆自然…鹿児島市の不動のシンボルである桜島や錦江湾が一望できるボードウォーク
- ☆グルメ…鹿児島産の黒豚を使用した黒豚しゃぶしゃぶ
- ☆温泉…源泉数県庁所在地No.1の特色ある温泉の数々
- ☆ショッピング…風情あふれる天文館や進化を続ける鹿児島中央駅周辺 など

わたしの自慢のまち鹿児島へぜひお越しくださいね～♪

今回のモデルコース

- 8:50 鹿児島市役所 発(徒歩)
- 9:05 西郷銅像
まち歩き観光ステーション 着
- 9:30 シティビュー(ウォーターフロントコース)
西郷銅像前バス停 発
- 9:57 維新ふるさと館前バス停 着
- 10:05 維新ふるさと館見学
- 11:00 維新ふるさと館 発
歴史ロード散策
- 11:33 シティビュー(城山・磯コース)
維新ふるさと館前バス停 発
- 11:41 西郷銅像前 着
鹿児島市役所へ徒歩
- 11:55 市役所 着
---昼食---
- 13:00 鹿児島市役所 発(徒歩)
- 13:20 かごしま水族館 着
水族館内見学
いるかの時間見学(13:30～)
- 15:00 かごしま水族館 発(徒歩)
- 15:20 鹿児島市役所 着

移動に便利な交通機関

*カゴシマシティビュー



「鹿児島市内の名所だけはおさえたい!」という人に適しています。市内の名所を1周60～70分で巡回します。一般の市営バスとは少し異なったボディが特徴です。

*路面電車(市電)



鹿児島市市中心部を走る路面電車は、効率的に市内を周りたいという人に適しています。どの電停でもほぼ10分以内に電車が来るのでとても便利です。

*1日乗車券で、市バス(シティビューを含む)・市電を何度でも乗り降りすることができます。維新ふるさと館やかごしま水族館などの観光施設に割引料金で入館できる1日パスポートもついてくるのでお得ですよ。

九州新幹線全線開業

◎ 九州新幹線全線開業

2011年3月12日 鹿児島がぐっと近くなる

2011年3月12日に現在鹿児島中央⇄新八代間で部分開業している九州新幹線が全線開業となり、新大阪から鹿児島中央までの直通の新幹線が走るようになります。

これにより、

- ・博多駅から鹿児島中央駅まで **約1時間20分**
- ・広島駅から鹿児島中央駅まで **約2時間30分**
- ・岡山駅から鹿児島中央駅まで **約3時間10分**
- ・新大阪駅から鹿児島中央駅まで **約4時間**

で結ばれることになります。

また、これまで発表になっていた新幹線「さくら」、「つばめ」に合わせ、停車駅を限定して走る新幹線「みずほ」も登場することが決定し、新大阪駅から鹿児島中央駅まで**最速約3時間45分**で結ばれることになります。

鹿児島でも九州新幹線全線開業に向けた準備が進められており、11月2日（火）、3日（水・祝）に開催された南九州最大の祭「おはら祭」でも、新幹線全線開業に関する様々なPRが行われました。

今後、九州新幹線全線開通により、ぐっと近くなる鹿児島へぜひお越しください。



新幹線つばめ



九州新幹線全線開業日までのカウントダウンボードが登場(今後、市役所正面玄関に掲出されます)



新幹線「さくら」の巨大パルーンも登場
高さとは幅は実物とほぼ同じ3メートル
長さは1車両の半分程の10メートル



「薩摩観光維新隊」のキャラバンカーにも新幹線がデザイン



参加者用の手ぬぐいにも九州新幹線全線開業の文字が入る